



病理診断依頼時の心得

当科の病理診断をより上手に使うために心得て頂きたいことをまとめました。

病理診断書・報告書に記載される内容とは

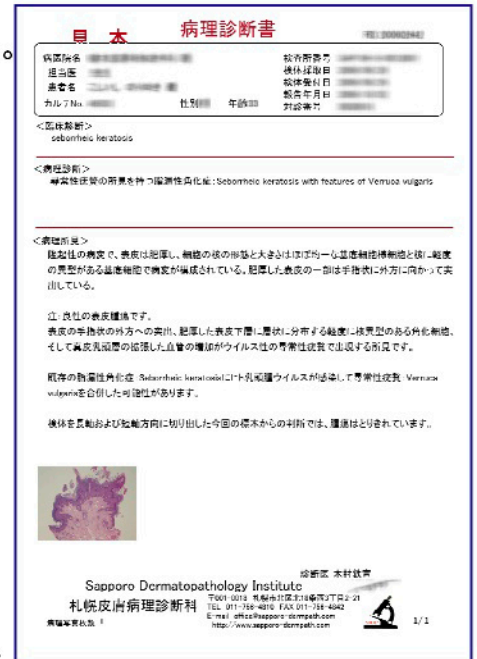
- ◆患者情報◆
取り違い防止のため、患者名のほかに年齢・性別・標本番号などを記載しています。
- ◆臨床診断◆
検査依頼時に提出された情報から抜き出して掲載しています。
- ◆病理診断◆
所見内容から判断された病理診断名を記載しております。
- ◆病理所見◆
観察された所見内容を記載、そこから診断に至った根拠、鑑別疾患との相違、臨床医からの疑問に対する回答から、必要があれば断端の評価までを記載しています。

病理検査申込書・依頼書に記載すべき内容とは

- ◆臨床所見◆
臨床経過 5W1Hを踏まえ病変部の経過を記載してください。そのほか、既往症や他の検査結果の情報も有益です。
手術時所見 採取部位、部分生検か全摘か、採取時の状況を記載してください。
悪性を疑う場合や、難治性の場合、特に細かな情報が役立ちます。
- ◆臨床病名・鑑別のポイント◆
検査の目的ともなる部分ですので、疑われる病名や判断に迷うポイントを記載してください。

検体の固定・運搬法

- ◇HE染色実施のためには、10%中性緩衝ホルマリンによる固定が最適です。
- ◇運搬中の乾燥や変性を防ぐため、検体が充分につかる量の固定液を入れましょう。また、固定液がこぼれ出ないように、蓋はしっかりと閉め、テープなどで補強しましょう。
- ◇必ず容器には、患者名を記したラベルを貼り、取り違いを防ぎましょう。
- ◇検体を複数箇所採取した場合は、容器を分けて、ラベルに番号や部位を記入しましょう。



↑当科指定 病理診断書様式

的確な臨床情報が依頼書に記載されていれば、病理診断もより的確に行うことができます。

検査のお問い合わせは
こちらまで

電話 011-756-4810
FAX 011-756-4842
電子メール office@sapporo-dermpath.com

業績報告 ~学会発表~

- ◎2011.7.23
第27回日本皮膚病理組織学会
阿南隆、パドマセルワイティ、阿部竜彦、木村鉄宣
【右胸部の紅色皮疹】
- ◎2011.9.9-10
第10回日本テレパソロジー・バーチャルマイクロコピー研究会
木村鉄宣
【バーチャルスライドスキャナの使用経験の紹介と有用性の検討】
- ◎2011.9.17-18
第75回日本皮膚科学会東部支部学術大会
福山國太郎、松本文昭、木村鉄宣
【鉾釘状血管腫 (Hobnail hemangioma) の1例】



誕生会



左上から時計回りに
荻原先生、ダゲット先生、石川さん、西村さん、高野、岡和田さん、和田さんの誕生日をお祝いしました。

発行：札幌皮膚病理診断科

〒001-0018 札幌市北区北18条西3丁目2-21 TEL: 011-756-4810 FAX: 011-756-4842
e-mail: office@sapporo-dermpath.com website: http://www.sapporo-dermpath.com

編集担当：高野 敦子